

令和6年度木材利用促進月間（10月） の取組について

令和7年2月6日

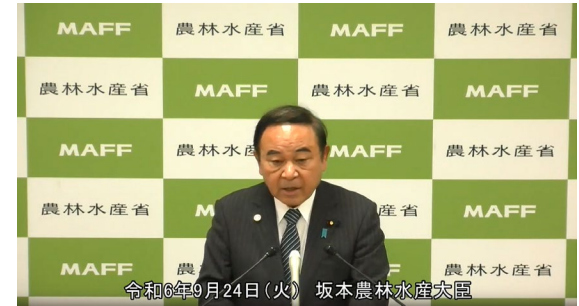
林野庁

2024年木材利用促進月間における取組実績について

主務省（農林水産省、総務省、文部科学省、経済産業省、国土交通省、環境省）、地方公共団体や企業・団体と連携し、木の良さを体感するイベントや、木材利用の意義に関する情報発信等を行い、木材利用促進に向けた国民運動を展開。

主務省連携（農林水産省、総務省、文部科学省、経済産業省、国土交通省、環境省）

- ・木材利用促進月間を周知するプレスリリース発出・大臣会見でのPR
- ・林野庁ホームページでの国・地方自治体に係るイベントをリスト化して公表
- ・ポスターの掲示



令和6年9月24日（火） 坂本農林水産大臣

坂本大臣（当時）による木材利用促進月間の周知（9月24日定例会見）

木づかいシンポジウム2024の開催

令和6年10月22日、農林水産省7階講堂において、「森林資源の循環利用とカーボンニュートラル実現に資する地域材の利用について」をテーマに、木づかいシンポジウム2024を開催。

建築物への木材利用の評価やウッドカーボンラベルの運用開始に係る説明、木材利用に日々取り組む企業や森林組合から、取組事例や今後の展望についての紹介等を行い会場参加者へ普及。

主催：林野庁
 後援：総務省、文部科学省、経済産業省、国土交通省、環境省



各種イベントの開催

国産木材の利用拡大を目的とした普及啓発の一環として、関係事業者をはじめ広く一般を対象としたイベント・展示、セミナーを実施。



農林水産省「消費者の部屋」展示



木育・森育楽会 in 小田原



木育イベント「もっとなかよく、ずっとなかよく知ろう、木のこと 森のこと」

国産材特設サイトでの情報発信

国産木材特集サイトにおいて、木材利用の意義に関する情報と国産木材を使った製品のショッピングページで、木製品の良さ等について発信。
 運営：楽天グループ（株）



ウッド・チェンジ協議会の取組

ウッド・チェンジ協議会会員による取組

ウッド・チェンジ協議会（会長：東京海上日動火災保険株式会社 隅相談役）の会員は、10月を中心に木材利用や木造化に関するイベントを全国各地で主催。

全国にまたがるイベント

イベント名 オンライン 住友林業株式会社
建物のCO2を見える化する「One Click LCA」ウェビナー開催

イベント名 公益社団法人日本建築士会連合会
第66回建築士会全国大会 鹿児島大会
「もえよ！建築維新 ～たぎる地で築くみらい～」

イベント名 公益財団法人 日本住宅・木材技術センター
基礎から学ぶ「木造住宅のための住宅性能表示セミナー」

イベント名 株式会社セブン-イレブン・ジャパン
『セブン-イレブン福岡ももち店』開店セミナー

イベント名 公益社団法人国際観光施設協会
ホテル都市分科会主催 木づかい事例見学会

イベント名 三井ホーム株式会社 総建工業株式会社
関西 非住宅木造建築フェア2024

イベント名 株式会社シェルター
Under 35 Architects exhibition 2024 (U-35展)
キャリアイベント「都市（まち）に森をこえる」
―木を活用した建築の最新プロジェクト紹介―

イベント名 株式会社シェルター
西日本最高8階建て 都市木造マンション
リブッド大阪城(都島プロジェクト)新築工事 完成見学会

イベント名 株式会社シェルター
FORESTRISE2024 第4回次世代森林産業展セミナー
「フナチ森林産業イノベーションビジョン2050 日本が輝く、森林循環経済」推進戦略」

イベント名 みなと森と水ネットワーク会議
普及促進イベント：みなと森と水サミット2024

イベント名 国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所
2024年度 公開講演会「生物機能を活用した木材の利用」
―酵素および微生物機能を活用した木材の新しい利用技術―

イベント名 一般社団法人全国木材組合連合会
木材利用推進コンクール表彰式

イベント名 一般社団法人日本プロジェクト産業協議会 (JAPIC)
■第9回林業復活・地域創生を推進する国民会議

イベント名 ライフデザイン・カバヤ株式会社
ホンカース東総団地店 完成説明会・見学会

イベント名 ナイス株式会社
木と暮らしの博覧会®

イベント名 ナイス株式会社
GARDEX 第18回 国際ガーデン&アウトドアEXPO

イベント名 一般社団法人全国木材組合連合会 (愛知県木連)
シンポジウム：環境都市実現のための木造化・木質化推進
あいち協議会設立5年記念シンポジウム

イベント名 中大規模木造プレカット技術協会
概算積算セミナーin名古屋

イベント名 一般社団法人 日本林業経営者協会
SDGs AICHI EXPO 2024

ウッド・チェンジ協議会の開催



隅 修三 ウッド・チェンジ協議会会長

ウッド・チェンジ推進に向けて、木材利用促進月間における国等の取組予定及び会員団体・企業におけるウッド・チェンジへの取組について紹介。
また、協議会の小グループでの検討状況について事務局から説明し、意見交換を実施。



表彰の実施－1

ウッドデザイン賞（10月入賞、11月上位賞の発表、12月4日表彰式）

主催：（一社）日本ウッドデザイン協会

農林水産大臣賞

浦河フレンド森のようちえん

学校法人フレンド恵学園(北海道)、株式会社照井康穂建築設計事務所
株式会社ジェーエスディー、岩田地崎建設株式会社、物林株式会社



隣接する豊かな森と一体となり、子供たちの自由な発想を育みながら地域の方と豊かな自然での「共育」の実現を目指す認定こども園。木造立体トラスの園舎でも、四季の移ろいを楽しみ、木と触れ合うことが当たり前の日常が、子供たちの豊かな感性を育む。

国土交通大臣賞

DLT恒久仮設木造住宅

坂茂建築設計、株式会社 家元、
一般社団法人 石川県建団連、株式会社 長谷川萬治商店、
NPO法人 ボランティア・アーキテクト・ネットワーク



2024年1月1日に発生した能登地震の被災地に建設した、木造による仮設住宅。DLTとよばれる、木材同士に木ダボを貫通させたパネルを、箱型にして千鳥に積むことで、短期間での建設を実現した。仮設住宅の期間が終了したあとも解体せず、恒久的に公的住宅として利用できる計画とした。

経済産業大臣賞

自然へのホスピタリティと森の中の工場

ナニックジャパン株式会社、株式会社万建設興業、
那須塩原市森林組合



自然へのホスピタリティを基本コンセプトに、自然・生物と共存する健康な森林を再生し、自然環境と一体となる「森の中の工場」を新設。従業員が働きやすく、そして地域の住民、来訪者にも喜んでもらえる環境を構築した。

環境大臣賞

南阿蘇鉄道高森駅・交流施設

株式会社ヌーブ、株式会社MID研究所、株式会社竹内工務店
株式会社ウッディファーム、ランバー宮崎協同組合、高森町



熊本地震によって被害を受けた南阿蘇鉄道高森駅の「創造的復興」プロジェクト。カルデラを走る鉄道の夕景を望む「とにかく広いプラットフォーム」を駅舎、回廊、交流施設が囲んでいる。プラットフォームの上屋、庇、回廊、塔をオリジナルの3次元持ち構造「修羅組み」で構成し、160mの美しい木の空間を実現した。

表彰の実施－2

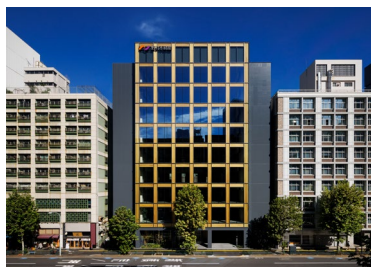
木材利用推進コンクール 10月25日表彰式

主催：木材利用推進中央協議会（（一社）全国木材組合連合会）

【優良施設部門】

内閣総理大臣賞 野村不動産溜池山王ビル （東京都港区）

施主：野村不動産株式会社
設計・施工：清水建設株式会社



計画初期からBIM（コンピュータ上に作成した3次元の立体モデル）を活用した木材使用量の見える化などにより、ほぼ全ての木材を国産材により調達。

農林水産大臣賞 立野交流施設（立野駅） （熊本県阿蘇郡南阿蘇村）

施主：南阿蘇村
設計：株式会社ジメント
施工：吉永・橋本特定建設工事共同企業体



トイレや駅本屋の木造化、内外装・家具などの木質化を徹底し、木材使用量のほぼ8割に熊本県産材を始めとする地域産材を活用。外壁と軒裏にも木材を活用したあたたかみのある空間の創出は、地域の駅舎などでの普及が期待。

文部科学大臣賞 松田町立松田小学校 （神奈川県足柄上郡松田町）

施主：松田町
設計：前田建設工業・計画・環境建築・類設計室・関野建設設計・建設工事共同企業体
施工：前田建設工業・関野建設建設工事共同企業体



町内の学校林から伐採されたヒノキを内装へ活用するなど、適所に木材を使用。木造3階建て学校の標準型として全国への普及が期待。

国土交通大臣賞 株式会社AQ Group本社屋 （埼玉県さいたま市）

施主：株式会社AQ Group
設計：有限会社 野沢正光建築工房
施工：田中工務店・伊佐建設特定共同企業体



地域のゼネコンでも施工可能な多層耐火純木造の普及型モデルを目指し、地上8階建ての耐火建築物を、特殊な金物を使わない耐震構造の木造で実現。

環境大臣賞 石川県森林公園屋内木育施設 もりのひみつきち （石川県川北郡津幡町）

施主：石川県
設計：株式会社 金沢計画研究所
施工：豊蔵・サンエキ特定建設工事共同企業体



全体木材利用量の93%は石川県産材・敷地産材が占めているほか、構造用集成材のラミナ、内外部仕上材の製材・乾燥、集成材の製造・加工も地元で行う地産地消により、輸送時の炭素排出低減を実現。

林野庁長官賞 青井の杜国宝記念館 （熊本県人吉市）

施主：青井阿蘇神社
設計：株式会社 隈研吾建築都市設計事務所
施工：岩井・速永・宮原 建設工事共同企業体



計画段階から設計、木材調達、製材、施工にいたるまで、維持管理担当、製材業者、地元の施工者、設計者と発注者までが協働できる体制を構築し、約98%の地域産材の使用を実現。

ウッドライズ仙台 （宮城県仙台市）

施主：合同会社ウッドライズ
キャピタル
設計・施工：株式会社竹中工務店

「東北地方における地産地消」をキーワードに、岩手県の森林経営業者と伐採の8か月前から協議を行い、新たに安定的な原木供給体制を構築して、岩手県産カラマツの耐火集成材の製造を実現。



Toyota Technical Center Shimoyama 車両開発棟・来客棟 （愛知県豊田市）

施主：トヨタ自動車株式会社
設計・施工：株式会社竹中工務店



豊田森林組合との連携により安定的な原木供給体制を構築し、建材として疑問のある間伐材にも機能を持たせ、積極的に用いることで将来の森づくりへの貢献。

地方公共団体による取組

やまがたウッド・フェスティバル2024 (第32回山形県林業まつり) 庄内森とみどりのフェスティバル2024 (山形県)

林業まつり

森とみどりのフェスティバル



10月19、20日「やまがたウッド・フェスティバル2024（第32回山形県林業まつり）」において、木製品の展示・販売や木工体験、きのこのなどの販売を実施し、約5,000人が参加。同期間で「庄内森とみどりのフェスティバル2024」を鶴岡市で開催し、約2.3万人が参加。

第49回福島県林業祭 (福島県)



10月26日に開催された第49回福島県林業祭において、かんなくずプールや県内製材所の端材を用いたつみきコーナーや木製品の展示・販売や木工体験、チェーンソーアートショー、ツリークライミング、ふくしま伐木チャンピオンシップなどを実施。約2,500人が参加。

令和6年度 フクモクフェス (福井県)



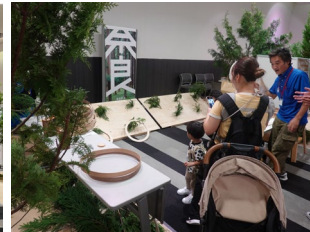
「みんなでつかおう『ふくいの木』促進条例」に基づき、「フクモクフェス」が令和6年9月7日と8日にサンドーム福井で開催。ふくいの木を使った巨大なジャングルジムやすべり台、1000種類以上の木のおもちゃで遊べる木育広場、モノづくりワークショップなどを展開。2日間の来場者は1.3万人。

ウッドワンダーランド2024 (愛知県)



10月5日、6日の2日間にかけて子どもから大人まで楽しめる木材の展示・体験イベント「ウッドワンダーランド2024」を開催。木工ワークショップや木製遊具のほか、木の楽器によるコンサートをはじめとしたステージイベントも開催し、2,873人が参加。

奈良の木づかいフェスタ (奈良県)



10月5、6日「奈良の木づかいフェスタ」において、木材利用を通じたSDGsの達成をテーマに木材利用の意義について楽しく学べる割り箸作り体験、丸太切り体験などを実施。イベントには延べ1,348人が参加。

もくもくふれあい祭り モク活シンポジウム (熊本県)

もくもくふれあい祭り



モク活シンポジウム



10月6日、木工教室やウッドフラワーづくり等の体験型のフェア「もくもくふれあい祭り」を球磨村で開催。約1,800人の来場者有。また、10月19日には熊本市において、県の建築部局との連携により、熊本県での木材活用の可能性について議論する「モク活シンポジウム」を開催。

農林水産省による取組

BUZZ MAFFでの発信

農林水産省公式YouTube【BUZZ MAFF】にて、職員が担当者、林野庁長官を訪問し、木材利用の意義や木の良さなどを伝える動画を公開。



BUZZMAFFばずまふ（農林水産省）「職場で、ウッドにチェンジしてみた！」

サザエさん一家の”もりのわ”話 吹き出しコンテスト表彰式の開催



みどりの感謝祭の共催行事として、緑化や木材利用をお題に漫画「サザエさん」の4コマ漫画の吹き出しコンテストを開催。9月28日に表彰式を開催。

情報誌「林野」での特集

花粉症対策イベントとして開催された「WOOD DESIGN EXPERIENCE」を特集。展示された作品の中から3作品を紹介。

木材の利用がどのように花粉発生源対策に貢献するのか

花粉症対策として、花粉発生源の削減が重要である。森林は花粉の発生を抑制し、大気中の花粉濃度を低下させる。また、木材は自然素材であり、加工時に化学薬品を使用しないため、健康被害のリスクが低い。木材はまた、室内の湿度を調整し、花粉の付着を防ぐ効果がある。

～ウッド・チェンジロゴマークについて～

ウッド・チェンジロゴマークは、「ウッド・チェンジ」の趣旨に賛同し、木材利用の促進を積極的に推進している企業に活用いただけます。企業、団体、地方公共団体の各々にロゴマークをご活用いただくことで、ウッド・チェンジの輪が大きくなり、「木かみ」運動を盛り上げ、木材利用の促進に大きく貢献いたします。多くのみなさまの参加を歓迎しています。詳しくは、以下URLよりご確認ください。
<https://www.rnymaff.go.jp/jr/yokokidaiki/wood-change-logo.html>

林野 2024.10 VOL.211 4

**身近なものを木に変える「ウッド・チェンジ」
～花粉の少ない森林への転換を考える～**

10月1日（木）は「木材利用週間」です。林野庁では、暮らしの中に木材製品を取り入れることで、日本の森林を育てていく（木かみ）をテーマに、森林資源の持続可能な利用につながる木材利用の意義を発信しています。本日は、〈木の健康〉、〈高と木の健康〉をコンセプトに、木材利用が花粉発生源対策やカーボンニュートラルへ貢献、SDGsの取り組み、自然の豊かさにつながることを、多くのみなさまへ「木かみ」の意義を伝えることを目的としたイベント「WOOD DESIGN EXPERIENCE」を開催と名称にいたしました（日本ウッドデザイン協会主催、林野庁令和5年度補正予算「花粉の少ない森林への転換促進事業」委託対象事業）。

こちらのイベントで展示された作品を振り返り、花粉発生源対策にも役立つ木材利用の意義についてお話を伺いました。

皆さんもこれを機に身の回りにあるものを「ウッド・チェンジ」してみませんか。

3 2024.10 VOL.211 林野

木製個室ブース MOKUCUBE
株式会社長谷川

クリアトメリア
アイズ株式会社

みやざきスギのつみき からからつみき
boofowoo